

様式第1号(第5条第1項関係)

令和 7年 4月



鳥羽市議会議長

河村 孝 様

住 所 鳥羽市答志町868
議員名 濱口 正久

政務活動費収支報告書

鳥羽市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項に基づき、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 政務活動費 156,000 円

2 支 出 (単位:円)

科目	金額	備考
調査研究費		
研修費		
広報費	156,000	「まさひさ子楽夢」発行・HPサーバー管理費
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務費		
合計	156,000	

3 残 額 0 円

支 出 伝 票

使途項目	広報 費
支出金額	156,000 円
支出年月日	令和6年12月10日・令和7年3月17日 令和7年3月21日
使 途 内 容	「まさひさ子楽夢」印刷代・新聞折込代、ホームページサーバー管理費

領収書・その他証拠書類

 裏面添付

第6号(令和6年10月11日発行)
 広報誌作成代 ・ 新聞折り込み代 75,548円

第7号(令和6年12月28日発行)
 広報誌作成代 ・ 新聞折り込み代 76,274円

令和6年度HPサーバー管理費 39,600円

広報誌作成代・新聞折込代・
 ホームページサーバー管理費 合計 191,422円
 うち政務活動費 156,000円
 自己負担 35,422円

支 出 先	株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ
按 分 率 等	
備 考 欄	

領 収 証

瀬口正久

様 No._____

金額

¥ 75558

内訳

但 広報誌作成新規折込

現金

R6 年 12 月 10 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

〒517-0023 三重県鳥羽市大明西町1-1

手形 /

株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ

消費税額等(%)

代表取締役 中村和久

消費税額等(%)

TEL 0599-26-5530 FAX 0599-25-7170



登録番号 : T2190001022502

領 収 証

瀬口正久

様 No._____

金額

¥ 76274-

内訳

但 令和6年度 活動実績報告広報誌発行

現金

令和7年 3 月 17 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1番6号

手形 /

株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ

消費税額等(%)

代表取締役 中村和久

消費税額等(%)

TEL 0599-26-5530 FAX 0599-37-7020



登録番号 : T2190001022502

領 収 証

瀬口正久

様 No._____

金額

¥ 39000-

内訳

但 HPサーバー管理 令和6年度分

現金

R7 年 3 月 21 日 上記正に領収いたしました

小切手 /

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町1番6号

手形 /

株式会社 三重スポーツコミュニケーションズ

消費税額等(%)

代表取締役 中村和久

消費税額等(%)

TEL 0599-26-5530 FAX 0599-37-7020



登録番号 : T2190001022502

登録番号

令和6年12月議会一般質問

●離島救急搬送について

・市営定期船での夜間緊急患者搬送は可能か

(回答)↓厳しい条件はあるものの市営定期船での夜間緊急患者搬送は可

能と聞いているが鳥羽市の現状では対応できない

・小型旅客船事業者へ離島最終便を委託し救急搬送体制を整えてはどうか

(回答)↓運航委託することで航路運営の経営改善が進むことが前提で可能か

●本年10月に起こった船舶事故により3人の尊い命が失われた。今後不幸な事故が起らぬためにも24時間通行可能な命の道が必要と考えるが、県や国への要望活動の現状は。

(回答)↓平成19年に島民主体の建設促進協議会が設立、平成21年に「離島架橋の早期実現に関する請願書」が三重県議会と鳥羽市議会でそれぞれ全会一致で可決。県、鳥羽市、志摩市が連携して方策について検討していくと記載。

●命と産業を守るインフラ整備について

・水道のインフラについて
令和6年7月28日に長岡地区で大規模漏水が発生市民に多大な迷惑をおかけしました。

原因は、配水管の老朽化で、堅子配水池も50年が経過。長岡地区への新ルート（松尾町→逢坂峠など山の中を通る安全な場所への移設等）による整備の必要があると考える。

(回答)↓総合的に検討したい。

(集落間の距離や海拔などの地理的条件、使用水量の状況、ハザードマップ状況などを踏まえて検討)

●鳥羽市の令和5年度の児童虐待のについて

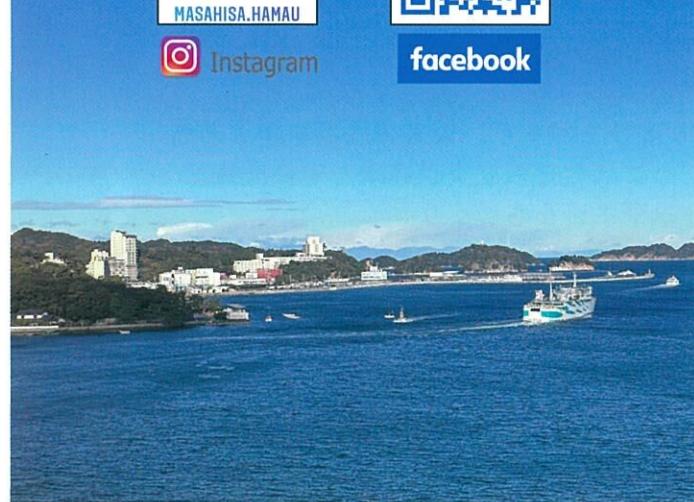
(回答)↓年齢層は乳幼児16人、小中学生12人、高校生4人。相談延べ件数は141件。内訳は電話相談106件、面談等35件、相談内容は身体的虐待21人、心理的虐待10人、性的虐待1人。

・全国の先陣事例から、地元住民のパイロット取得への補助を提案。平時から、水産業や獣害対策、消防団との連携に活用できることが期待される。

SNSも是非ご覧ください



facebook



発行 第7号

未来は変えられる！

まさひさ 子楽夢



鳥羽市議会議員 濱口正久

子どもたちが楽しい夢を描ける鳥羽のまちづくり

「楽しい」をテーマにした「うみまち」エリア開発へ

～水産・観光振興と若者が働きたいワクワクするまちづくり～



駅周辺は観光に特化 財源は宿泊税

医療・災害
に強い鳥羽

経済・稼ぐ
に強い鳥羽

未来
に強い鳥羽

鳥羽の
幸せ構想中！



実現するために必要な改革

一、 政治改革

二、 行政改革

三、 市民意識改革



一、 政治改革

「決断と実行」

絶対的なスピードが必要

1. 公約の実現
2. 市政への信頼回復

二、 行政改革

「市役所の体制強化」

市民サービスの向上

1. 組織体制の見直し
(体制の見直しによる部署の再編成)
2. AI活用による業務の効率化
(自治体DXの導入による業務の効率化と業務量低減による市民サービス向上)

三、 市民意識改革

「住民自治基本条例」

市民が主人公のまちづくりを
進めるための基本的なルールづくり

1. 市政への市民参画、意見の反映できる仕組み
2. 地域課題解決に繋がる予算を住民が優先順位を決めて執行できる仕組みづくり
3. 住民が決めた予算に住民にも責任を持つもらう

次世代へつなぐ人生100年時代の強いまちづくり

～子どもたちの未来のために～ 一新紀元

★医療・災害に強い鳥羽 ～安全安心のまちづくり～

「市民の生命、財産を守ることが行政の第一義の役割。必要な避難道の整備や備蓄品の確保、救急艇の導入など生命を守るために事前準備や水道などのインフラの整備」

1. 救急・消防艇の導入
(救急・消防隊員の届かない地域ゼロをめざす)
2. 避難道の整備
(逃げ遅れゼロをめざす)
3. 指定避難所への冷暖房及び衛星回線の整備
4. 松尾から長岡地区への水道インフラの整備
(上水道未整備地域ゼロをめざす)
5. 健康寿命延伸のためも交通クーポンの交付



★経済に強い鳥羽 ～豊かな海の恵みがつなぐ稼ぐまちづくり～

「50年に1度の駅前再開発。ここを拠点に鳥羽市全域の公共交通を充実させ、市民も行政もオール鳥羽で稼ぐまち、誰にもチャンスがあるまち、次世代につなぐ稼ぐ漁業と稼ぐ観光のまち、町全体がつながる鳥羽スマートシティの整備」

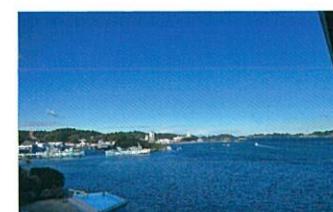
1. 駅前再開発
(世界に繋がる、世界から繋がる、集うまちづくり
モデルは神戸のモザイク)
2. 公共交通
(高校生まで通学出来る交通体制の整備)
3. 産業振興
(2次交通の充実、ウォーカブルな街の整備)
4. 豊かな海づくり
(伊勢湾再生へ環境・類型指定の見直し要望、磯焼け食害対策、稚魚稚貝の放流拡大)
5. 市民も行政も稼ぐ
(企業誘致による市民の所得向上をめざす、行政財産を有効活用し行政も積極的に稼ぐ)



★未来に強い鳥羽 ～次世代の若者が集う、未来あるまちづくり～

「人生100年時代、まちづくりはひとつくり。未来の鳥羽を担う若者が育つ環境をつくる。そのためには教育の充実が必須。定住支援、子育て支援、若者が集う、住みやすいまちづくり」

1. 若者が集いやすい居場所づくりとゼミ合宿への補助拡充
(大学生いらっしゃい)
2. 起業支援の拡充
(起業及び事業承継への支援メニューの拡充)
3. 給食費の無償化
(子育て世代への支援拡充)
4. 高校生まで医療費窓口無料を引き上げ
5. 幼児教育、保育の無償化
(0~2歳児も市民税非課税世帯無償化を拡充)



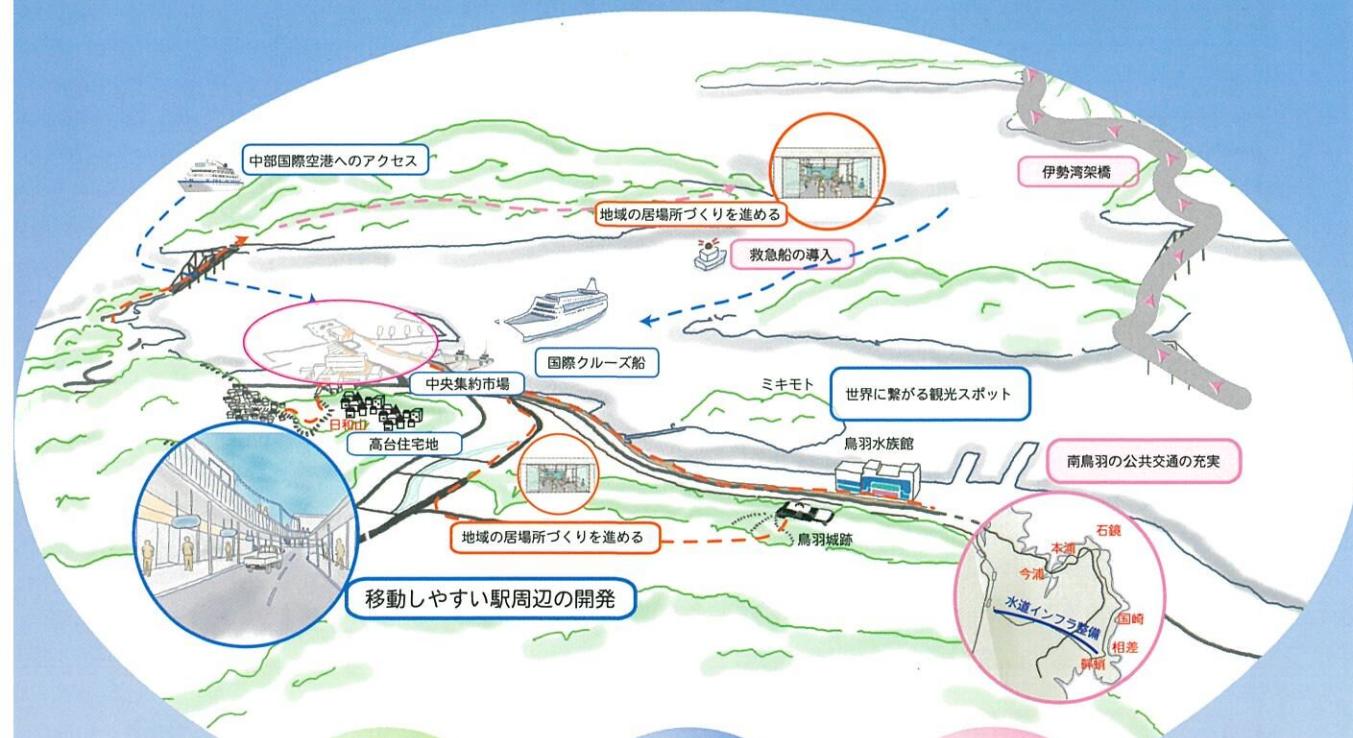
未来は変えられる！

まさひさ 子楽夢

子どもたちが楽しい夢を描ける鳥羽のまちづくり



鳥羽市議会議員 濱口正久



医療・災害
に強い鳥羽

経済・稼ぐ
に強い鳥羽

未来
に強い鳥羽

鳥羽の 幸せ構想中！



◎これまでの一般質問

6月議会

- ・鳥羽市の教育の位置づけについて質問
- ・離島の格差是正（医療、空き家、ゴミ処分）について質問

9月議会

- ・鳥羽市における児童虐待の現状と取り組みについて質問
- ・水産物のブランド化と取り組みについて
- ・買い物物弱者対策（移動販売車の拡充）について

12月議会

- ・鳥羽市における関係人口増加策について質問

3月議会

- ・新型コロナ対策・対応について
- ・地域医療（離島の医療体制）について
- ・防災・減災対策について



濱口正久 議員

令和二年度

6月議会

- ・鳥羽市の経済活性化に向けた財政出動（基金の取り崩し）の考え方について
- ・新型コロナウイルス感染症に係るこれからの対策・対応について

9月議会

- ・コロナ禍の学校教育の現状把握と今後の教育ビジョン（海洋教育）について
- ・コロナ禍における経済の振興策と域内循環について

12月議会

- ・財政健全化について

3月議会

- ・鳥羽市の離島振興について
 - ①離島の医療体制について早急に対処すべき
 - ②佐田浜駐車場の値下げ要望に応えるべき



令和三年度

6月議会

- ・感染症対策の現状と課題、そこからみた地域共生社会について

9月議会

- ・鳥羽市の子ども・子育て政策の現状と課題から見た地域共生社会のあり方について

12月議会

- ・「海の恵みがつなぐ鳥羽」のまちづくりについて

3月議会

- ・鳥羽市の取り組むべき教育課題について
- ・鳥羽市の業務継続計画及び災害対応について



令和四年度

6月議会

- ・離島住民及び観光客の医療及び救急体制について

9月議会

- ・2040年に向けた鳥羽市のまちづくりについて

12月議会

- ・中学校部活動の地域移行について

3月議会

- ・救急搬送体制について
- ・鳥羽市の子育て施策の拡充における地域共生社会実現の可能性について



令和五年・六年度

6月議会

- ・観光における高付加価値化の取り組みについて
- ・鳥羽駅周辺の再開発について

9月議会

- ・高齢者介護の現状と課題について
- ・今後、人口減少・高齢化の中で福祉分野はどのように取り組んでいくのか

12月議会

- ・産業の雇用について
- ・市役所の人材確保の現状について

3月議会

- ・鳥羽市役所の職場環境の現状について
- ・市営住宅の利活用による若者及び子育て世帯の増加の可能性について

6月議会

- ・活躍する女性が安心して子どもを育てられる施策について



発行にあたつて

市議会議員の濱口正久です。

まずは、令和6年1月1日の能登半島地震に続き集中豪雨に被災された方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。

鳥羽市におきましても8月の南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発令され、また台風10号の長期の影響など、改めて命を守る大切さを考えさせられました。今号の発行にあたり、少しでも市民の皆様のお役に立てられるようとのおもいで一般質問してきた内容と提言を掲載させていただきます。

また、今後の鳥羽市にとつて重要なと考へる「私なりの鳥羽市の未来像」に現在の課題や今後やるべき施策、その実現のために必要な【改革】とは何か…も、併せて掲載させていただきます。

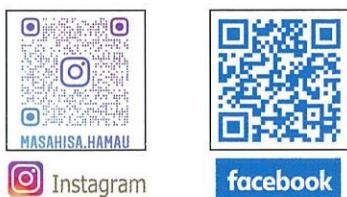
これからも鳥羽市のために全力で取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともご理解とご協力を願いいたします。

市政への ご意見お聞きします! ホームページをご覧ください!



URL: <http://www.mie-ipla.com/hamaguchi/>

SNSも是非ご覧ください



Instagram

facebook

次世代へつなぐ人生100年時代の強いまちづくり ～子どもたちの未来のために～

目指す鳥羽像 その1

★医療・災害に強い鳥羽★ ～安全安心のまちづくり～

市民の生命、財産を守ることが行政の第一義の役割。必要な避難道の整備や備蓄品の確保、救急艇の導入など生命を守るために事前準備や水道などのインフラの整備

目指す鳥羽像 その2

★経済に強い鳥羽★ ～豊かな海の恵みがつなぐ稼ぐまちづくり～

50年に1度の駅前再開発。ここを拠点に鳥羽市全域の公共交通を充実させ、市民も行政もオール鳥羽で稼ぐまち、誰にもチャンスがあるまち、次世代にたくなる稼ぐ漁業と稼ぐ観光のまちの開発。

目指す鳥羽像 その3

★未来に強い鳥羽★ ～次世代の若者が集う、未来あるまちづくり～

人生100年時代、まちづくりはひとづくり。未来の鳥羽を担う若者が育つ環境をつくる。そのためには教育の充実が必須。定住支援、子育て支援、若者が集う、住みやすいまちづくり。

実現するためには必要な改革

- 一、政治改革
- 二、行政改革
- 三、市民意識改革

- 「決断と実行」絶対的なスピードが必要
「市役所の体制強化」市民サービスの向上
「住民自治基本条例」市民が主人公のまちづくり

◎令和5年6月議会～令和6年6月 議会まとめ

令和6年3月議会 一般質問 「鳥羽市職員の待遇及び職場環境の整備について」

(質問) 令和5年度の休職者が多い状況において考えられる課題は何か?
(答弁) 近年の多様化・高度化する行政需要に対する個々の業務量の増加、業務によっては効率化できなことが課題であると考えられる。

令和5年12月議会 一般質問 「超・人手不足の人材確保について」

(質問) 雇用の確保や離職率低下についてどう取り組んでいるか?
とくに、定期船課の人員確保の現状はどうか?

(答弁) 人材は不足しており現状維持は厳しい。採用・離職率の低下には業務の見直し、労働環境の改善が必要と回答。

令和5年9月議会 一般質問 「鳥羽市における高齢者介護と大人のひきこもりについて」

(質問) 支援を必要としている方が増加傾向にあるが対策は十分か?
市として鳥羽駅周辺の重要性から再開発に取り組む必用があるか?

(答弁) 市長は民間の問題との認識であったが、動かしていくと回答。
↓その後、駅前再開発に着手。現在は計画の作成中。

令和5年6月議会 一般質問 「付加価値の高いまちづくりについて」

鳥羽駅周辺の再開発について

(質問) 翡翠事業者が自己資金を投じて高付加価値化に取り組んでいるが、

(答弁) 相談業務の体制強化をはじめ、行政だけではできない取り組みを、地域や医療・福祉関係団体、サービス事業所などと連携協力しながら取り組んでいる。

(答弁) 地域での新たな活動の仕組みやあり方を再構築していく必要があると回答。

令和6年9月議会 一般質問 「鳥羽市における人材確保と環境整備について」

外国人雇用について

(質問) 技能実習と特定技能制度の違いとは?

(答弁) 今迄の技能実習と違い、特定技能制度では目的が人材確保となり在留期間も長くなる。

(質問) 外国人の居住について、過去と比較して増減はどうか?

(答弁) 鳥羽市居住の外国人は令和6年7月末で441人、10年間で3.5倍に増加しており今後は保育の現場や学校など行政の対応も必須になる。



濱口正久 議員